



令和6年度 保護者・生徒・地域の皆さんへ

# 長野高等学校 学校長だより

(「学校長だより」はホームページにも掲載しています。)

令和6年  
No. 1  
4月17日(水)

## ✂ 新年度がはじまりました

4日(木)の入学式にて全日制283名、定時制9名の新入生をむかえ、それに先立つ3日(水)の始業式をもって新年度がはじまりました。ドイツの作家、ヘルマン・ヘッセに「すべての物事のはじまりには不思議な力が宿っている。その力は私たちを守り、私たちが生きていく助けとなる」(In all beginnings dwells a magic force for guarding us and helping us to live.)という言葉があります。新しい教室、新しい仲間など新しい環境の中を感じる清新さを忘れず、長野高校に熱中してください。



## ✂ 主体的に考え行動しよう

最近読んだミネルバ大生の手記に、2019年から翌年にかけて起きた香港の民主化運動のことを書いたものがありました。どこかでお話したいと思いますが、彼女は当時香港で学生や市民の活動を目の当たりにし、主体的に生きることの真価に気づきます。「自主的」と「主体的」は違います。「自主的」というのは、あらかじめ決められたプログラムを自分で時と場所を選んで実行すること。「主体的」というのは自分に必要なプログラムは何かを考え、どのように実施するかも含めて判断すること。若者は時を忘れるほど没頭できるものを見つけたとき、計り知れない力を発揮します。勉強も班活も「主体的」でなければ、やらされているに過ぎない。皆さんが本当に力をのばしていくのは、主体性に目覚めたときです。

## ✂ 担任と副担任の先生方

全日制	1年		2年		3年	
	正担任	副担任	正担任	副担任	正担任	副担任
1組	小林 美恵子 国語	水野 英明 芸術	小林 和成 国語	竹村 ゆかり 地歴公民	真篠 清人 英語	黒岩 寛明 理科
2組	志津 享 数学	宮尾 淳矢 保健体育	伊藤 雅道 理科	瀬木 千登勢 数学	小池 裕也 理科	松田 圭介 理科
3組	手塚 理実 理科	蟻川 修史 数学	山口 武 英語	小松 瑛賢 国語	八角 裕之 数学	矢澤 慎也 数学
4組	松本 祐子 地歴公民	三井 克己 地歴公民	松澤 望美 英語	荒井 淳子 国語	佐藤 理保子 国語	谷口 徹博 数学
5組	徳竹 恵美子 数学	伊藤 真由美 理科	海沼 孝典 地歴公民	清水 俊佑 保健体育	北澤 拓也 地歴公民	穂谷 千尋 国語
6組	プリザードマルチメディア 史 英語	小川 裕己 理科	市村 渉 数学	小池 直樹 地歴公民	東星 吾 英語	小林 正幸 英語
7組	夏目 涼 英語	塚田 好子 国語	丹野 茉亜莉 芸術	塚田 智彦 数学	相澤 昌輝 保健体育	武田 圭弘 地歴公民
学年付	島田 厚子 地歴公民	佐治木 範行 保健体育	神津 明男 理科	相馬 孝幸 理科	武田 知由 国語	大池 裕達 数学
	杉山 大地 英語	坂詰 玲子 家庭	笠井 道也 保健体育	島倉 沙織 英語	井出 敏彦 保健体育	恩澤 謙一郎 芸術
定時制	1年		2年		3年	
	正担任	副担任	正担任	副担任	正担任	副担任
	本多 健一 国語	野本 学 数学	山本 俊介 保健体育	北島 匡晃 理科	夏目 大輔 地歴公民	野村 浩史 英語
	副担任 塚原 律 (養護)					

## ✂ 班活動に入ろう

今年度の部活動方針を策定しましたので掲載しました。内容としては、昨年度と同様です。長野高校では部活動のことを「班活」といいます（新聞部、放送部など「部」もあります）。先輩後輩のふれあいの中から社会性を身に着けたり、生涯にわたる趣味や技術を獲得することもできます。新入生の皆さんも是非班活動に参加してほしいと思います。各班の活動において、大会前は当然練習量が多くなりますし、季節的に活動量の増減もあります。従って、休養日などは、年間の活動を見通した上で、ある程度の期間の中で原則通りになるように各班活動では計画しています。運動班の大会が近づいていますので特に新入生の皆さんは、加入後、急に大会前の強度の練習を経験することになるとは思います。そのような状態が年間を通して続くというわけではありません。顧問が示す活動計画を保護者の皆さんも共有していただくことが大切かと思ひます。

### 令和6年度長野県長野高等学校 部活動方針

令和6年4月

- 目標：運動部並びに文化部の活動は、本校生徒会とともに、生徒による自主活動の一翼を担うものであり、その活動を通して生徒自身の運動技能の向上または文化的素養の発展を目的とし、校訓である「質実剛健」「和衷共同」「至誠一貫」の実現を目指す。
- 運営方針：部活動を生徒の多様な学びの場の一つとして積極的に活用し、教育的意義のある運営を行う。
  - ① 休養日の設定
 

原則として週当たり2日以上以上の休養日を設ける。

平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日（以下週末という）は少なくとも1日以上を休養日とする。ただし、週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り返るなど、柔軟に対応する。（1～3か月以内の対応が望ましいが、最低でも年間の中で対応する。）
  - ② 活動時間
 

1日の活動時間（\*1）は、平日及び学校の休業日（学期中の週末を含む）とともに長くとも3時間を限度とし、平時は、原則19時までの活動とする。ただし、大会や練習試合等で、基準とする1日の活動時間を上回る場合には、他の日の活動時間を調整するなど工夫する。

\*1「活動時間」とは運動部・文化部ともに県の方針で示されている通り
  - ③ 長期休業中の休業日・活動時間 原則とし、上記①・②に準じた扱いを行う。
  - ④ 各班の運営における留意点
 

1人の顧問だけで運営を行うのではなく、複数の顧問で情報を共有しながら連携して行う。
- 指導体制の工夫：・外部の人材、外部講師の活用 ・各種団体や社会体育等との連携
- その他：・各班の年間予定と活動時間について
 

上記運営方針の①～④に基づいて、各班の顧問は計画し、適宜情報を関係者へ提供する。

楚の人に盾と矛とを売る者がいた。その盾をほめて言うことには、「私の盾の頑大なること言ったら、突き通すことができないものはないのだ」と。また、その矛をほめて言うことには、「私の矛の鋭さと言ったら、どんな物でも突き通さない物はないのだ」と。ある人が言うことには、「あなたの矛で、あなたの盾を突き通そうとすれば、どつりか」と。その人は答えることができなかった。

# 矛盾

真桜 鈴乃

楚人鬻盾与矛者。誉之曰：吾盾之坚，莫能陷也。又誉其矛曰：吾矛之利，於物无不陷也。或曰：以子之矛，陷子之盾，何如其不可也？

学校の様子や校長としての所感などをつづったブログを毎日書いています

<https://omnia.naganoblog.jp/>

← 書道班の皆さんの作品

生徒の皆さんは、この学校長だよりを読んだあと、保護者の方に渡してください